

利用成果報告書

- 1 課題番号 R6_005
- 2 報告者 林 悠 東京大学大学院理学系研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 レム睡眠中に活動したニューロンの遺伝学的サブタイプ解析
- 5 使用装置名 レーザーマイクロダイセクション、クリオスタット
- 6 利用期間 令和 6年 5月 10日 ~ 令和 7年 3月 31日
- 7 利用成果・実績の概要 レーザーマイクロダイセクションを用いることで、薄切切片から1細胞の単離を行うことができることがわかった。今後は、実際に逆転写反応などを行い、遺伝子発現解析が行えるかを検証し、この技術を用いた細胞種の同定が可能かどうかを判断する。
- 8 社会・経済への波及効果 空間解析トランスクリプトーム解析が可能な時代となったが、本技術が確立されれば比較的安価に1細胞解析が行えることが期待される。また、Juxtacellular法と組み合わせることで、電気生理学的な活動が既知のニューロンのトランスクリプトーム解析による細胞種の同定が期待される。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し